

人 権 だ よ り

人権教育推進委員会

○中間市「男女共同参画・人権啓発川柳」入賞おめでとう！

600名を超える応募の中から本校1年生2名、2年生3名の生徒が見事に入賞しました。

12月1日（金）なかまハーモニーホールにおいて授賞式が開催され、中間市長より表彰を受けました。入賞作品は中間市ホームページに掲載されています。また、応募した生徒全ての作品はなかまハーモニーホール内に掲示されていますので、ぜひお立ち寄りください。



令和5年度中間市「男女共同参画・人権啓発川柳」入選
中間市人権男女共同参画課

人権は 守られるもの 守るもの 福岡県立中間高等学校1年 源 湖花		思いやり 人と人との あたたかさ 福岡県立中間高等学校2年 松永 涼太		人と人 つながることの 大切さ 福岡県立中間高等学校2年 城音寺 一颯		多様性 私が私で 輝ける 福岡県立中間高等学校1年 田中 結菜		らしさには 十人十色の 新しさ 福岡県立中間高等学校2年 則元 志乃	

○「人権週間」を終えて

12月1日（金）～12月8日（金）人権週間の期間中は、「明日への伝言板」の放送を聞いたり、人権特設授業では、差別を絶対に許さないということを学びました。また、日頃の言動やSNSでの発信についても考えてみるなど、学校全体で意識を高めることができたと感じます。

人権放送 生徒感想より

【12/1「アイヌの人々」】

- 北海道に行ってアイヌ民族について学び差別についての話も聞きました。差別をなくすために僕たちにできることは、アイヌ民族とお互いを認め合い共存することが大事だと思います。（2年）

【12/4「同和問題」】

- 人の値打ちは着るものや肩書きや学歴や生まれた場所で決められてはいけないのだということを改めて理解した。被差別部落出身だから、などという理由でその人の価値を外見で判断することは、恥ずかしいことだと思う。まずは色々なことを知ることから、私は取り組んでいきたい。（1年）